

2020年7月1日

## 車内事故防止キャンペーンの実施について

～車内転倒事故防止への取り組みを強化しております～

転倒防止！





西武バス株式会社（本社：埼玉県所沢市、取締役社長：渡邊一洋）は、グループ会社2社（西武観光バス株式会社・株式会社西武総合企画）とともに日本バス協会や他バス事業者などと連携し、本年も7月1日から31日までの間、車内事故防止キャンペーンを実施いたします。

**バス車内における事故は、バス事故全体の3割近くという高い割合を占めており、一旦事故が発生すると、骨折などの後遺症を伴う重傷事故につながります。**

キャンペーン期間中は、乗務員は「ゆとり運転」（お客さまが着席し車内の安全を確認してから発車する・車間距離を確保し、急ブレーキを回避する）に努めるとともに、車内ポスターの掲出・床面ステッカーの貼付・名札ワッペン等で乗務員の安全意識向上やお客さまへの啓発をおこないます。

キャンペーン期間中はより一層の安全運行に努めてまいります。お客さまにおかれましても車内転倒などによるおケガを防止するため、ご理解とご協力をお願いいたします。

# 取り組み事例

## (1) 車内ポスターの掲出



## (2) 床面ステッカーの貼付



ステッカー貼付イメージ

## (3) オリジナル名札ワッペン



# お客さまへのお願い

安全運行に徹しておりますが、他車の割り込み・思わぬ飛び出しなどやむを得ず急ブレーキをかける場合や交差点を曲がる際および路面状態により大きく揺れる場合がございます。

○お立ちになる場合は、つり革・手すりにしっかりとおつかまり下さい。

⇒つり革・手すりを含めバス車内は定期的に消毒をおこなっておりますので、安心しておつかまりください。なお、降車後は手洗いをお願いいたします。



○座っている席から離れない、移動しないでください。

○バスが停留所に止まって、ドアが開いてから席をお立ちください。

○雨の日は、床やステップが滑りやすくなります。特に乗り降りの際は、足もとにご注意ください。

○着席中はシートベルトを着用のほか、走行中にトイレ等で車内を移動する際はシートグリップをつかむなど車内事故防止にご協力をお願いいたします。(高速乗合バス・観光バス)

合わせて、下記の危険な例をご参照頂き、車内転倒事故防止へのご理解・ご協力をお願い致します。

## 【車内で見受けられる危険な例】

- ・スマートフォンやゲーム機器操作等で手すり・つり革におつかまりにならない。
- ・日の光がまぶしい・知り合いが乗ってきた等の理由で、走行中・一時停止中に席を移動される。
- ・両替のために、走行中・一時停止中に運賃箱付近に移動される。
- ・バス停到着前に降車ドア付近に移動される。
- ・空席があるのに着席されない。

以 上